

単元名： 伝えよう すてき発見！ 海田町  
「心にのこったことを」

男子 14名 女子 13名 計 27名

指導者 石津 るみこ

単元について

- 本単元は、小学校学習指導要領国語科第3学年及び第4学年、「B書くこと」の指導事項「イ 文章全体における段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように、段落相互の関係などに注意して文章を構成すること。」「ウ 書こうとするものの中心を明確にし、目的や必要に応じて理由や事例を挙げて書くこと。」の内容を受けて設定したものである。児童は、総合的な学習の時間において、校区の中から興味関心をもった場所を選び、ツアーガイドとして保護者や地域の方に紹介する「海田東小校区ガイドツアー」を実施する。本単元では、学習指導要領「書くこと」の言語活動例「エ 目的に合わせて依頼状、案内状、礼状などの手紙を書くこと。」を基に、ガイドツアーの参加者に感謝の気持ちや学んだことに対する自分たちの思いを伝えることを目的として、手紙を書く言語活動を位置付ける。

児童はこれまでに、学校行事の招待状を書いたり、お世話になった方への礼状を書いたりした経験はあるが、構成や伝えたい内容を意識して手紙を書くことは初めての学習である。手紙は、相手意識や目的意識が明確な文章である。本単元では、「ガイドツアーの参加者に感謝の気持ちを伝えたい」という願いを基に手紙を書く。手紙で自分が伝えたいものの中心を考え、学習を通して自分が一番心に残ったことや感謝の気持ちを書く活動を通して、文章の構成を考えたり、伝えたいことと理由や事例を関連付けて文章を書いたりする力を身に付けることをねらいとしている。案内状、依頼状、礼状など、手紙の目的は違っても基本的な形式は同じである。今後、学校生活以外にもさまざまな人のかかわりが増えてくる児童にとって、手紙の形式を学び、目的に応じて相手に自分の思いを明確に伝えるための書き方を学んだり、丁寧な言葉遣いで文章を書いたりする経験は、実生活に生かせる学習になると考える。

- 本学級の児童は、4月に行った「海田町標準学力調査」において、「作文」の問題では、「相手や目的を考えながら、自分の考えが明確になるように、簡単な組立を考えて書くこと。」の通過率は78.2%で全国平均の85.6%と比べ低かった。このことから、文章の構成を考えて書く力に課題があることが伺える。

児童は3年生では、「自分をしょうかいしよう」の単元で、いろいろな観点から書く材料を集めて取材メモを作り、メモを基に必要なことを選んで文章を書くこと、「調べて書こう、わたしのレポート」の単元では、観点到って複数の植物の特徴を調べて表にまとめ、集めた情報を比較したり関連付けたりしながら整理し、構成を考えることについて学習している。その結果、「始め」「中」「終わり」の構成を意識しながら短い文章を書くことには慣れてきたが、出来事と簡単な感想のみの記述にとどまり、書こうとするものの中心が明らかでない児童が多い。また、自分が伝えたいことを順序立てて書くことができる児童がいる一方で、何をどのように書いたらよいか分からず、基本的に文章を書くことに苦手意識を感じている児童もおり、書く力に個人差が大きい。これまで、文章を記述した後、表記の仕方を見直したり友達の表現のよさを見付けたりする学習は経験しているが、文章の内容を見直し修正する学習は今回が初めてである。

## ○課題を発見・解決する力

児童が相手意識・目的意識を明確にして、主体的に書こうとする意欲をもたせるために、総合的な学習の時間に行う「海田東小学校区ガイドツアー」との関連を図り、課題を設定する。単元導入場面では、総合的な学習の時間のガイドツアーの計画の中の、「まとめの会で参加者に喜んでもらえるような手紙を渡したい」という願いを想起させる。まず、これまでに手紙を書いたりもらったりした経験を交流し合ったり、教師が大切にしている手紙を紹介したりすることで手紙のよさに気付かせ、「ガイドツアーの参加者の心に残るような手紙を自分たちも書いてみたい」という意欲をもたせたい。そして、ガイドツアーの参加者に感謝の気持ちを伝えるためには、何を手紙に書けばよいのかを話し合う。その際、学習を通して何を学び、学習前後でももの見方や考え方がどのように広がったか分かるような内容を書けば、感謝の気持ちに加えて自分たちの成長も読み手に伝わり、喜んでもらえるのではないかという考えを引き出したい。ガイドツアーに参加してくださった方への「感謝の気持ち」と自分たちが学習を通して「学んだこと」を手紙に書いて伝えるという目的意識を明確にもたせ、主体的に学ばせたい。

## ○深く考える力

手紙の内容は、「始め」（挨拶）、「中」（学んだこと）、「終わり」（感謝の言葉）の構成で書くことを確認する。特に重要である「中」の内容については、「学習しようと思ったわけ」「学習して分かったこと」「学習した感想」という3つの観点で、分類して考えたり、自分が伝えたいことと関連付けて考えたりすることで思考力を育成する。

具体的には、取材の指導では、Y字チャートを用い、3つの観点に分類して、具体的な出来事や自分の気持ちを想起して付箋に書き出させ、自分が一番伝えたいこと（書こうとする中心）を明らかにする。構成の指導では、伝えたいことと理由や具体的な出来事（事実）とを関連付けて書くことが必要であることに気付かせた上で、必要なメモを選んだり付け加えたりしながら、段落相互の関係を踏まえて構成表を作らせていく。記述の指導では、具体的な出来事（事実）と伝聞、考えの文末表現の違いをおさえながら、「伝えたいこと」と理由や事例を関連付けて書かせるようにする。下書きを見直す際には、モデル文を提示し、「伝えたいこと」が3つの観点と関連付けられているか確認する。その後、グループで下書きシートに気付きを書き込みながら話し合わせることで、互いの気付きを学び合い、今後の自分の表現に取り入れていけるようにしたい。

## ○自己を理解する力

課題の設定において、これまでの書く活動を想起させ、中学年で付けたい力を児童に伝える。その力を付けるためにどのような学習をしていけばよいかを話し合いながら、学習計画を児童と共に立て、単元終了時のゴールの見通しをもたせる。学習内容や付けたい力を掲示し、随時活用することで児童が見通しや目的意識をもって学習に取り組めるようにしたい。

学びのモニタリングの時間には、取材メモや構成表、手紙を基に、単元の初めに立てた学びのモニタリングの視点で自らの学びや学び方を振り返る。また、手紙を渡した参加者からの感想を読み合い、手紙で書こうとする中心を明確にして伝えることよきや人との交流の温かさに気付かせ、今後の学習意欲につなげていきたい。

## 単元の目標及び内容について

- 自分が学んだことや感謝の気持ちを伝える手紙を書くことに、意欲をもって取り組もうとする。  
【関心・意欲・態度】
- 伝えたいことが明確になるように、段落相互の関係に注意して文章を構成することができる。  
【書くこと イ】
- 伝えたいことの内容を明確にし、理由や事例を挙げて文章を書くことができる。  
【書くこと ウ】
- 言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることを理解して文章を書くことができる。  
【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項イ（ア）】

## 単元の評価規準

| 国語への関心・意欲・態度                               | 書く能力  | 言語についての知識・理解・技能                              |
|--|---|--|
| 【言語活動】 校区の学習を通して学んだことや感謝の気持ちを伝える手紙を書く。     |   |  |
| 体験を振り返り、心に残った事柄や考えたことを想起し、意欲的に手紙を書こうとしている。 | 伝えたいことの内容を明確にし、段落相互の関係に注意して文章の構成を考えている。<br>伝えたいこととその理由や事例を関連付けて、文章を書いている。 | 手紙の文章には、考えたことや思ったことを伝える言葉があることを理解して文章を書いている。 |

## 指導と評価の計画

全 10 時間

| 次 | 時 | 学習活動   | 評価 |   |   |                                |             |
|---|---|--|----|---|---|--------------------------------|-------------|
|   |   |  | 関  | 書 | 言 | 評価規準                           | 評価方法        |
|   |   | <b>総合的な学習の時間「ふしぎ発見！海田町」</b><br>○「海田東小学校区ガイドツアー」の内容について話し合い、決定する。<br>・「校区のことをもっと詳しく知ってもらい、喜んでもらえるようなガイドツアーをしたい」という目標を基に、当日の行程や「始めの会」「まとめの会」の内容について話し合い、ガイドツアーの参加者に自分たちの思いを手紙に書いて、「まとめの会」で渡したいという願いをもつ。  |    |   |   |                                |             |
| 一 | 1 | <b>課題の設定（２）</b><br>○手紙を書く相手や目的、内容について確かめ、学習の見通しをもつ。<br>・総合的な学習の時間に行う「海田東小学校区ガイドツアー」の計画を想起し、自分たちの思いを伝えるために手紙の書き方を学び、ガイドツアーの参加者に渡す手紙を書くことを確認する。<br>・手紙を書いたりもらったりした経験を話し合い、手紙のよさや、手紙には「相手」や「目的」があることに気付く。<br>・ガイドツアーの参加者に手紙を通して伝えたいことは何かを話し合い、目的を明確にする。 | ○  |   |   | ・手紙を書くことに関心をもち、目的をもって書こうとしている。 | 行動観察<br>ノート |

| 次 | 時 | 学習活動  | 評価 |   |   |  |                     |
|---|---|---|----|---|---|--|---------------------|
|   |   |   | 関  | 書 | 言 | 評価規準   | 評価方法                |
| 一 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○手紙の形式や内容を確認し、学習計画を立てる。</li> <li>・手紙の例を基に、「始め」「中」「終わり」「後付け」の形式で書くことや、書く内容、表現の仕方について確認する。</li> <li>・ゴールの見通しをもち、学習計画を立て、単元で付けたい力について考える。</li> </ul>        |    |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な手紙の形式や、手紙の文章には、考えたことや思ったことを伝える言葉があることを理解している。</li> </ul> | 行動観察<br>ノート         |
|   | 3 | <p><b>情報の収集（２）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「中」に書く内容を考え、取材メモを作る。</li> <li>・「学習しようと思ったわけ」「学習して分かったこと」「学習して思ったこと」という3つの観点に沿って、心に残った具体的な事柄や自分の気持ちを想起し、「Y字チャート」に書き出す。</li> </ul> |    |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の体験を振り返り、観点に沿って「中」に書く事柄を集めている。</li> </ul>                  | 行動観察<br>取材メモ        |
|   | 4 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○一番伝えたいことを考え、書くことの中心を決める。</li> <li>・取材メモを基に伝えたいことの中心を決め、選んだことに対応する内容を書き加える。</li> </ul>   |    |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことの中心を明確にしている。</li> </ul>                                | 行動観察<br>取材メモ<br>ノート |
|   | 5 | <p><b>整理・分析（３）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○文章の構成を考える。</li> <li>・取材メモを基に伝えたいことが明確になるような内容を選び、構成表を作る。</li> </ul>  |    |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことが明確になるよう、「中」の文章構成を中心に考えている。</li> </ul>                 | 行動観察<br>構成表<br>ノート  |
| 二 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○構成表を基に、手紙の下書きを書く。</li> <li>・段落相互の関係に注意して、「学習しようと思ったわけ」「学習して分かったこと」「学習して思ったこと」という3つの観点に沿って「中」の下書きを書く。</li> </ul>   |    |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことが明確になるよう、理由や事例を関連付けながら書いている。</li> </ul>                | 行動観察<br>ワーク<br>シート  |
|   | 7 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○伝えたいことがさらに明らかになるよう、下書きを見直す。</li> <li>・グループで下書きの文章を交流し、伝えたいことがさらに明確になるように、理由や事例を関連付けて文章を見直す。【本時】</li> </ul>  |    |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝えたいことと理由や事例を関連付け、よりよい内容・表現になるように文章を見直している。</li> </ul>       | 行動観察<br>ワーク<br>シート  |
|   | 8 | <p><b>まとめ・創造・表現（２）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○下書きを仕上げる。</li> <li>・推敲した点を基に「中」の文章を書き直し、「はじめ」「終わり」に書く内容を付け加えて下書きを仕上げる。</li> </ul>  |    |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の考えが明確になるように、段落相互の関係に注意して文章を書いている。</li> </ul>              | 行動観察<br>ワーク<br>シート  |
|   | 9 | <ul style="list-style-type: none"> <li>○下書きを清書する。</li> <li>・手紙を清書し、仕上げる。</li> </ul>   |    |   | ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いが相手に伝わるように清書している。</li> </ul>                            | 行動観察<br>手紙          |
|   |   | <p><b>総合的な学習の時間「ふしぎ発見！海田町」</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「海田東小校区ガイドツアー」を行い、参加者に手紙を渡す。</li> </ul>  |    |   |   |  |                     |

| 次 | 時  | 学習活動  | 評価 |   |   |  |             |
|---|----|---|----|---|---|--|-------------|
|   |    |   | 関  | 書 | 言 | 評価規準                                   | 評価方法        |
| 三 | 10 | <b>振り返り(1)</b><br><b>学びのモニタリング</b><br>○自らの学びや学び方を振り返る。<br>・「海田東小学校区ガイドツアー」で渡した手紙に対する参加者からの感想を読み合い感想を交流する。<br>・単元の初めに立てた「学びのモニタリング」の視点で取材メモや構成表、手紙を基に自らの学びを振り返る。 | ○  |   |   | ・伝えたいことを中心に明確にして書くことよさや書き方の工夫を振り返っている。 | 行動観察<br>ノート |

### 本時の学習

#### (1) 本時の目標

- 伝えたいことが明確になるように、伝えたいことと理由や事例を関連付け、文章を見直すことができる。

#### (2) 本時の評価規準

- 伝えたいことと理由や事例を関連付け、よりよい内容・表現になるよう文章を見直している。

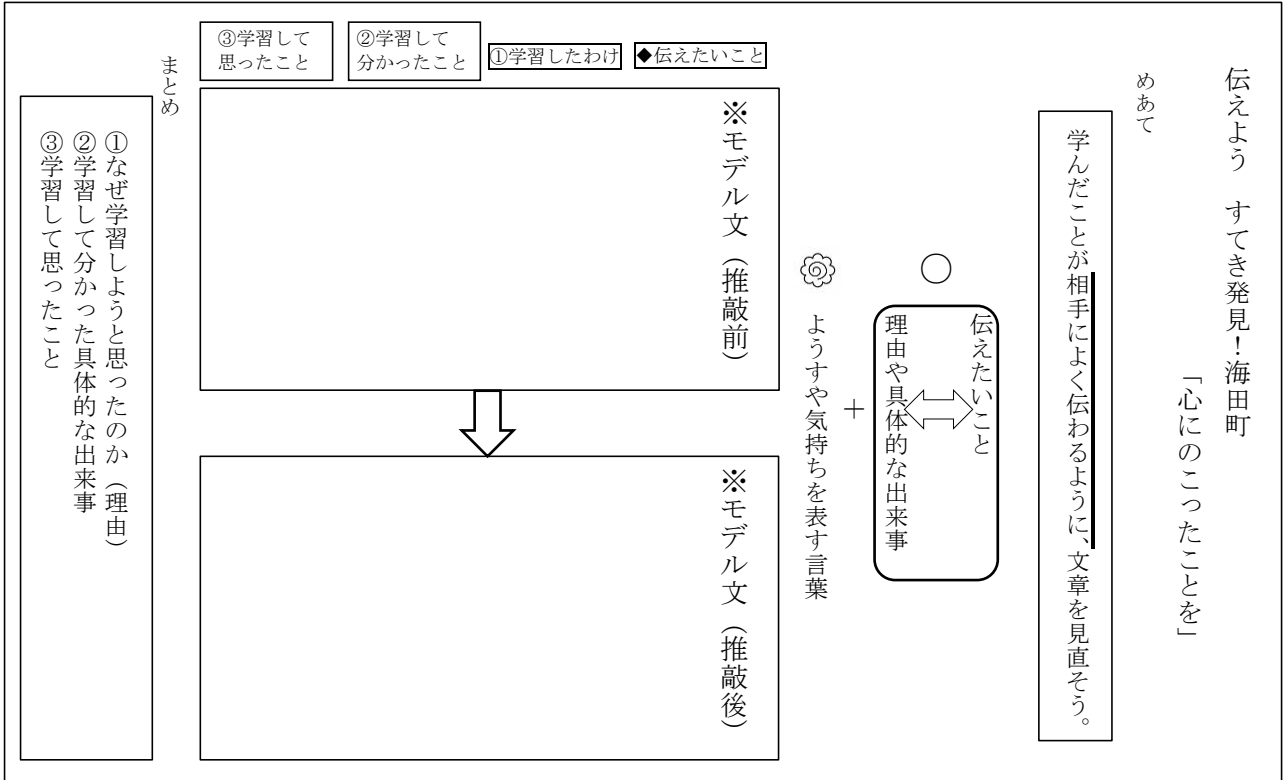
【書く能力】

#### (3) 本時の学習展開（7時間目／全10時間）

| 学習活動<br>○主な発問<br>・予想される児童の反応<br>□思考の場の工夫  | ◇指導上の留意事項<br>★めざす児童の姿<br>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て  | 評価規準〔観点〕<br>(評価方法)<br>◎本時で付けたい力<br>☆育成したい資質・能力 |
|---|--|--|
| 1 本時の学習課題を確認する。<br><br>めあて<br>学んだことが相手によく伝わるように、文章を見直そう。  | ◇伝えたいことが明確になるよう、下書きの文章を見直すことを確認する。   |  |
| <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <b>本時のゴールの見通し</b><br/> <b>A</b>：伝えたいこととその理由や事例を関連付けたり、様子や気持ちを詳しく伝える表現に着目したりしながら、改善点を見付けている。<br/> <b>B</b>：伝えたいこととその理由や事例を関連付けて文章を見直し、改善点を見付けている。         </div> |  |  |
| 2 見直しの視点を考える。<br>○2つの文章を読み比べ、伝えたいことがよりはっきりと分かる文章にするために、どのような工夫をしたのか考えましょう。<br>・調べたいと思った理由を詳しく書くようにしたのだと思います。<br>・人から聞いた話で特に心に残ったことを付け加えたのだと思います。  | ◇理由や事例が明確でない見直し前のモデル文と見直し後のモデル文を提示して見直したところを見付け、よりよい表現にするための視点を確認する。<br>◇伝えたいことと理由や事例を関連付けながら文章を見直すことや、様子や気持ちが詳しく分かるような表現にも着目するとよいことをおさえる。 |  |

| <p>学習活動</p> <p>○主な発問</p> <p>・予想される児童の反応</p> <p>□思考の場の工夫</p>   | <p>◇指導上の留意事項</p> <p>★めざす児童の姿</p> <p>◆「努力を要する」状況と判断した児童への指導の手立て</p>  | <p>評価規準〔観点〕</p> <p>(評価方法)</p> <p>◎本時で付けたい力</p> <p>☆育成したい資質・能力</p>                                      |
|---|---|--|
| <p>3 見直しの視点に沿って下書きの文章を見直す。</p> <p>○グループの友達と下書きを読み合い、よいところや直したらよいところを見付けましょう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>□思考の場の工夫 <b>関連付ける</b></p> <p>伝えたいことと理由や事例を関連付けて文章を見直し、改善点を見付け、下書きシートに書き込む。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クスノキのどんなところがすごいと思ったか、もう少し詳しく書くといいと思います。</li> <li>・春日神社の頂載について聞いた話も入れるといいと思います。</li> </ul> <p>○話し合ったことを基に、自分の文章の中で見直したいところを整理しましょう。</p> <p>4 全体で交流する。</p> <p>○友達との話し合いで気付いたことや、生かしたいことは何ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ～について調べたいと思ったのかという理由をもう少し詳しく書きたいと思いました。</li> <li>・学習した感想が詳しく書けてないので、学習前後で自分の考えがどのように変わったかも書きたいと思います。</li> </ul> <p>5 本時の学習を振り返る。</p> | <p>◇モデル文に児童から出た意見を書き込みながら、見直しの視点を確認する。</p> <p>&lt;見直しの視点&gt;</p> <p>①なぜ学習しようと思ったのか(理由)</p> <p>②学習して分かった具体的な出来事</p> <p>③学習して思ったこと</p> <p>◇グループでお互いの下書きの文章を読み合い、下書きに書き込みながらよりよい表現になるよう話し合わせる。</p> <p>◆改善点を見付けにくいグループには、チェックシートを配布し、観点に沿って確認させたり、総合的な学習の時間にまとめたメモを参考に、付け加えたらよいことを考えたりするよう指示する。</p> <p>◇友達との交流を基に見直したいことを整理し、自分の下書きシートに書き込む。</p> <p>◇書き込みをした下書きシートをICT機器を活用して実際に見せながら、見直し後の文章を視覚的に確認できるようにする。</p> <p>◇文章を見直して分かったことをまとめる。</p> | <p>☆伝えたいこととその理由や事例を関連付けている。</p> <p>◎伝えたいことと理由や事例を関連付けながら、よりよい表現になるように文章を見直している。〔書く能力〕(ワークシート・行動観察)</p> |
| <p>★めざす児童の姿(伝えたいことを明確にするための改善点を見付けられていればよい。)</p> <p>ぼくは、「いつか春日神社のおみこしをかついで祭りに出たい。」という気持ちになった理由をもっとはっきりさせるために、地域の人から聞いた言葉を付け加えたいと思います。</p>   |   |  |
|   | <p>◇次時は「中」の部分を書き直し、「始め」と「終わり」を付け加えて下書きを仕上げることを確認する。</p>   |  |

(4) 板書計画



<参考> 学びのモニタリング

**学びのモニタリング**  
 伝えよう すてき発見！海田町  
 「心にとったことを」  
 三年組 番 ( )

① これまでの体けんをふりかえり、心にとったことや考えたことを思い出しながら、すすんで手紙に書くことをあつめた。

とても 5    まあまあ 4    ふつう 3    あまり 2    まったく 1

【理ゆう】

② 伝えたいこと（自分の考え）がよりはっきりと伝わるように、理由や具体的な出来事を入れながら、書いたり見直したりした。

とても            まあまあ            ふつう            あまり            まったく

【理ゆう】

③ これまでに、国語で「書く学習」をしたときの自分のようすとくらべて学習をふりかえり、感そうを書きましよう。

.....

.....

.....